平成27年度事務事業評価シート（平成26年度実績）

事務事業コード	020102140	予算コード	01054400
事務事業名	中学校就学奨励事業		
担当課	学校教育課		
根拠法令等	市単独事業 ■法律・政令・省令 学校教育法第１９条		
事務事業類型	運営事業	評価区分	
実施手法	補助・負担		

対象

特定の市民	対象数	628
市内の中学校に在籍し、本事業の支給認定を受けた生徒数		

事業の内容

①市内中学校に在籍する生徒の保護者で、経済状態が生活保護世帯に準ずると認められる世帯に対し、学校で必要な教材費等の一部を援助②市内の中学校の支援学級に入級している児童の保護者で、基準額以下の世帯に対し、学校で必要な教材費等の一部を援助③大木地区の日根野中学校生徒で、通学距離及び通学途上の安全上やむなく路線バスを利用した場合、経費の一部を補助④中学校夜間学級に在籍する生徒で経済状態が生活保護世帯に準ずると認められる世帯に対し就学援助

事業の目的

経済的理由によって就学困難な生徒の保護者に対して、学用品費や給食費、校外活動費を支給する等就学奨励を行うことにより、義務教育の円滑な実施に資することを目的とする。

従事人員（人）	
正規職員数	0.13
嘱託職員数	0
臨時職員数	0.03
歳出（千円）	
人件費総額	1,044

投入コスト（千円）	
国庫支出金	678
府支出金	
市債	
その他	
一般財源	22,595
減価償却費	0
事業費	22,229
フルコスト（千円）	23,273
市民1人当りコスト（円）	230

活動指標	H26実績
就学援助費の申請者数	660.0
特別支援教育就学奨励費の申請者数	54.0
通学費補助金の申請者	10.0
中学校夜間学級就学援助費の申請者数	5.0
特別支援就学奨励費通級費の申請者数	7.0

成果指標	H26実績
就学援助費支給認定者	569.0
特別教育就学奨励費支給認定者	37.0
大木地区生徒通学費支給認定者	10.0
中学校夜間学級就学援助費の支給認定者	5.0
特別支援就学奨励費通級費の認定者数	7.0

コスト指標	H26実績
認定者１人当りの経費	37,058.9

評価	評価点
有効性	B
効率性	B
妥当性	A
受益者負担	該当なし
緊急性	B
公的関与	A
実施主体・委託化	A
他の事務事業との関連	A
透明性	該当なし
財政健全化計画	該当なし
財政健全化の取組	該当なし
改革改善プラン達成度	該当なし

一次評価	A

本事業は学校教育法に基づき経済的理由によって、就学困難な生徒の保護者に対して、学用品費、校外活動費等の援助を行う事業です。平成27年度からは、中学校給食の開始により新たに給食費の補助も行います。

事務事業実施内容

①市内中学校に在籍する生徒の保護者で、経済状態が生活保護世帯に準ずると認められる世帯に対し援助
②市内の中学校の支援学級に入級している児童の保護者で、基準額以下の世帯に対し援助
③大木地区の日根野中学校生徒で、通学距離及び通学途上の安全上やむなく路線バスを利用した場合、経費の一部を補助④中学校夜間学級に在籍する生徒で経済状態が生活保護世帯に準ずると認められる世帯に対し就学援助